



人権強調週間スタート

6月2日（金）に参観授業、PTA 人権教育講演会、部活動参観・懇談を行いました。朝からの大雨で心配していましたが、多くの保護者の参加をいただき、ありがとうございました。

この日からスタートしている黒崎中の人権教育の取り組みを紹介します。

【参観授業】

- 1年生は、国語で、「ズートピア」に登場するキツネとウサギが物語に与えるイメージを、
- 2年生は、学活で、「人権すごろく」で出たマスに従って、考え方を伝え合い、
- 3年生は、道徳で、「マンデラ氏の話」から、差別や偏見のない社会の実現について、学びました。



キツネのイメージは？



最近楽しかったこと



へえ、そうなんじゃ

【PTA 人権教育講演会】



『私とデイゴをつなぐ物語』のタイトルで、片山 浩太郎（かたやまこうたろう）先生【琉球国民謡協会】の講演を聴きました。

うつ病から回復するきっかけとなった沖縄。デイゴの赤い花や沖縄音楽の紹介、歌詞の意味などと共にとても深い内容を語ってくださいました。途中、三線（さんしん）の音色と歌声を聴いていると、沖縄の波音と人との触れ合いの大切さが伝わってきて、心が温かくなりました。中学校での講演は初めてと伺いましたが、生徒や参加した保護者・先生方にとって、自身を振り返る有意義な時間になりました。生徒代表のお礼のあいさつも良かったです。

みなさんに書いていただいた感想も読みました。心に響いた内容でした。後日、片山先生に届けることができました。ありがとうございました。



デイゴの赤い花



【全国中学生人権作文コンクール 優秀作品朗読】

6月5日より、人権作文の優秀作品を朗読しています。「コロナ」「障がい」「いじめ」「人種」「平和」と人権作文には多くのテーマが取り上げられています。自分からは遠い世界と考えがちですが、普段みなさんが交わっている「あいさつ」も、人を大切にしている行動だと思います。

弁論作文を書く時期になりました。「はっ」と心を動かすような作品が誕生するかも知れません。人権をとりあげる生徒もいるでしょう。1ヶ月後の弁論大会を楽しみにしています。

